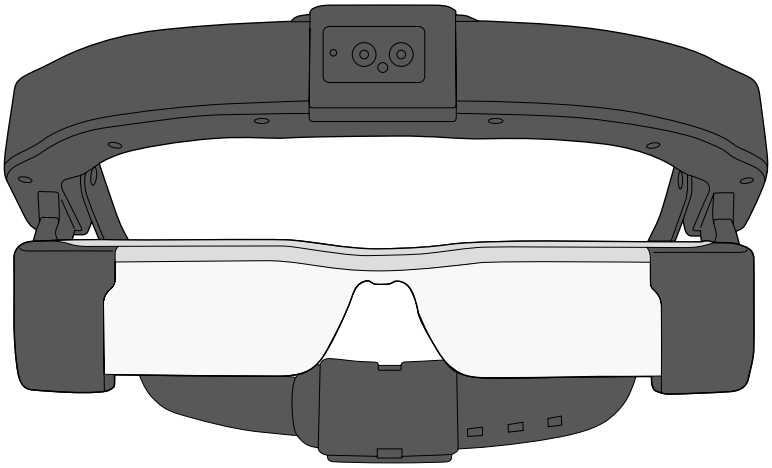
Smart Headset
MOVERIO Pro
BT-2000

412999601

EPSON
EXCEED YOUR VISION

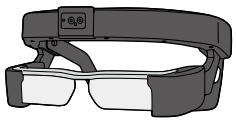
取扱説明書



目次

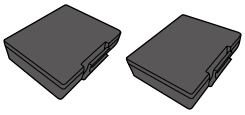
同梱品一覧 2
オプション品一覧 2
安全にお使いいただくために 3
各部の名称とはたらき 6
準備する 8
電源を入れる / 切る 10
装着する 10
ヘッドセットの映像を見る 12
メンテナンス 12
困ったときに 13
仕様一覧 14
知的財産権について 15
一般のご注意 15
お問い合わせ先 16

同梱品一覧



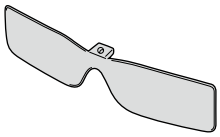
ヘッドセット
頭に装着して、映像を見ます。
➡「ヘッドセットを装着する」p.11

コントローラー（コントローラーホルダー付き）
本機を操作します。

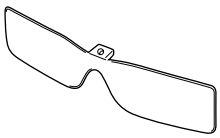


バッテリーパック（2 個）
本機に電源を供給します。
➡「バッテリーを充電する」p.8

AC アダプター /AC ケーブル
本機を充電します。
➡「バッテリーを充電する」p.8

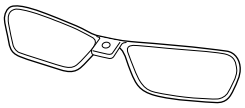


遮光シェード
外光の透過を抑えます。
➡「遮光シェード / 防護シールド / レンズホルダーを取り付ける」p.9

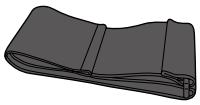


防護シールド
本機のレンズを、異物や飛来物から保護します。
➡「遮光シェード / 防護シールド / レンズホルダーを取り付ける」p.9

インナーパッド（A/B/C）
ヘッドセットの内側に取り付けて、ヘッドセットの装着感を調整します。インナーパッド B は、お買い上げ時にヘッドセットに取り付けられています。
➡「インナーパッドを交換する」p.9

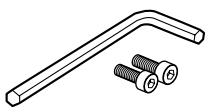


レンズホルダー
レンズを入れてヘッドセットに取り付けます。めがねをお使いの方がめがねを外してヘッドセットを装着したいときに使います。
➡「遮光シェード / 防護シールド / レンズホルダーを取り付ける」p.9



アームバンド
コントローラーを腕に装着します。
➡「コントローラーを装着する」p.10

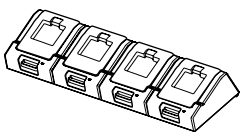
マイク付モノラルイヤフォン
本機から音声を出力したり、本機に音声を入力したりします。



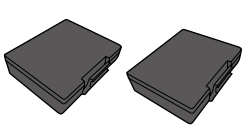
六角レンチ / ネジ（2 個）
レンズホルダー、遮光シェード、防護シールドを取り付けるときに使います。

オプション品一覧

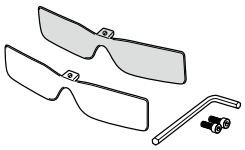
ハードキャリングケース
BO-HC2000
本機を持ち運んだり保管したりするときに収納するケースです。



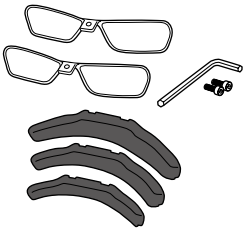
4 連バッテリーチャージャー
BO-QC2000
バッテリーパックを 4 つ同時に充電します。（バッテリーパックは同梱されていません。）



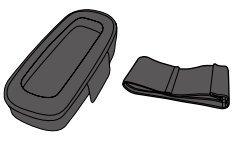
バッテリーパック※（2 個）
BO-BP2000



遮光シェード※ / 防護シールド※
BO-SD2000



インナーパッド（A/B/C）※ / レンズホルダー※（2 個）
BO-IP2000



コントローラーホルダー※ / アームバンド※
BO-PW2000

※ お買い上げ時に同梱されています。

安全にお使いいただくために

ご使用の際は、必ず同梱のマニュアル類をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
マニュアル類は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出して見られる場所に保管してください。

安全に関する表示

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

注意	本機の故障や損傷の原因になるおそれがある内容を記載しています。
参考	関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。
【 】	コントローラーのキー名称を示しています。
[ ]	画面に表示されるアイコンやメニュー項目を示しています。
➡	関連事項を説明している参照先を示しています。

⚠ 警告 使用環境や使用条件に関する警告

表示されている電源電圧以外は使用しないでください。

電源ケーブル（同梱の AC ケーブル）、AC アダプターは必ず同梱品をお使いください。同梱品以外のものを使用すると、発熱、発火、破裂、故障、漏液の原因となります。

電源プラグの取り扱いには注意してください。火災、感電事故のおそれがあります。
- たこ足配線はしない
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
- 電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らない

破損した電源ケーブルは使用しないでください。火災、感電事故のおそれがあります。
- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 電熱器の近くに配線しない

本機をご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化や、感電、火災、故障の原因となります。

雷が鳴り出したら、電源プラグにさわらないでください。火災、感電事故のおそれがあります。

熱帯環境下、窓を閉め切った自動車の中、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、動作温度範囲を超えた環境で本機を使用、放置しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。熱による変形、火災、故障、誤動作、破損のおそれがあります。

風呂・シャワー室など、水のかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で本機を使用、放置しないでください。火災、感電事故のおそれがあります。

湿気やホコリの多い場所、調理台や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所に本機を置かないでください。火災、感電事故、映像の品質低下のおそれがあります。

布などで覆った状態で使用しないでください。熱によるケースの変形や、火災のおそれがあります。

カメラレンズに直射日光などを長時間当てないでください。レンズの集光作用により、発火、破裂、火災の原因となります。

⚠ 警告 製品の使用に関する警告

はじめから音量を上げすぎないでください。聴力障害の原因となるおそれがあります。電源を切る前に音量を下げておき、電源を入れた後で徐々に上げてください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

充電端子や外部接続端子、イヤフォンマイク端子に導電性異物が触れたり、接続部の内部に導電性異物が入ったりしないようにしてください。端子がショートして、火災や故障の原因となることがあります。

本機の樹脂カバーにアルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤を付着させないでください。また、お手入れの際は濡れた布や有機溶剤を使用しないでください。樹脂カバーが変形・溶解して、感電、故障、火災のおそれがあります。

サービスマン以外の方は、本機のケースを開けないでください（取扱説明書で指示している場合を除く）。また、本機（消耗品を含む）の分解や改造は絶対にしないでください。内部には電圧の高い部分が数多くあり、火災、感電、事故、けが、中毒の原因となります。

本機のレンズに強い衝撃を与えたり、硬いものと接触させたりしないでください。レンズが傷ついたり破損したりして、レンズの破片で目や顔に重傷を負うおそれがあります。

本機を火の中に投入したり、加熱したりしないでください。また、ろうそくなど火が発生しているものを本機の上に置かないでください。発火、破裂、火災の原因となります。

⚠ 警告 映像の視聴に関する警告

自動車・バイク・自転車の運転、料理、その他危険な作業を行うときは絶対に装着しないでください。事故やけがの原因となります。

足元の不安定な場所（階段、高所）では本機を使用しないでください。また、危険な場所（ケーブルが巻き込まれるおそれのある機械・設備の近く、多数の車両や人が往来する場所、暗い場所）では、歩行しながら使用しないでください。危険

回避が阻害される可能性があり、事故やけがの原因となります。

本機の画面を見ながら歩行するときは、周囲の安全に十分配慮してください。事故、転倒、転落、歩行者との衝突によるけがにご注意ください。また、可能な限りレンズを跳ね上げて、安全な視界を確保してください。

薄暗い場所では映像が明るく見えるため周囲の環境が見えにくくなります。周囲の安全に十分配慮してください。

狭い場所で本機を使用するときは、他の人や障害物に十分配慮してください。

遮光シェードの有無にかかわらず、太陽や強い光を直視しないでください。目に重傷を負ったり、失明にいたるおそれがあります。

本機を装着するときは、ケーブルが周囲のものに引っかかったり、挟まったりしないようにしてください。また、ケーブルが首に巻きつかないようにしてください。事故やけがの原因となります。

ケーブルが破損しないようにしてください。火災や感電の原因となります。
- ケーブルを傷つけない
- ケーブルの上に重いものを載せない
- ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 電熱器の近くに配線しない

⚠ 警告　製品の異常に関する警告

次のような異常のときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。
- 煙が出ている、変な臭い、変な音がする
- 本機の内部に水や飲み物、異物が入った
- 本機を落としたり、ケースを破損したりした

⚠ 警告　無線機能に関する警告

航空機や病院など、電波の使用を禁止された区域に本機を持ち込むときは、機内アナウンスなどその場の指示に従って、本機の電源を切るか Bluetooth 機能および無線 LAN 機能の電波を停止してください。また、Bluetooth 機能および無線 LAN 機能は、自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。自動的に電源が入る機能が搭載されているときは、設定を解除してから本機の電源を切ってください。電波が電子機器や医療用電気機器に影響を及ぼしたり、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

医療機関の屋内で Bluetooth 機能および無線 LAN を使用するときは、次のことを守ってください。
- 手術室･集中治療室（ICU）･冠状動脈疾患監視室（CCU）には、本機を持ち込まない
- 病棟内では、本機の電源を切るか電波を停止する
- 病棟以外の場所でも、付近に医療用電気機器があるときは、本機の電源を切るか電波を停止する
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めているときは、その医療機関の指示に従う
- 自動的に電源が入る機能が搭載されているときは、設定を解除してから本機の電源を切る

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方が Bluetooth 機能および無線 LAN 機能を使用するときは、装着部と本機の間を 22cm 以上離してください。電波が、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を及ぼすことがあります。満員電車など、付近に心臓ペースメーカーを装着している人がいる可能性がある場所では、本機の電源を切るか電波を停止してください。

⚠ 注意　使用環境や使用条件に関する注意

振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。

本機で映像を視聴するときは周囲の安全を確認し、周囲に壊れやすい物を置かないでください。映像を実際の物と間違えて体を動かし、周囲の物を破損してけがの原因となることがあります。

高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。故障や誤動作、破損のおそれがあります。

お手入れの際には、本機の電源を切り、電源プラグ・電源コネクタをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。感電の原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電を中止してください。漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリーの使い方を誤ると、バッテリーが破裂または液漏れして、火災、けが、本機の腐食の原因となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。
- 異なる種類のバッテリーを使ったり、新しいバッテリーと古いバッテリーを一緒に使ったりしない
- 取扱説明書で指定されているバッテリー以外を使用しない
- バッテリーが液漏れした場合は、漏れた液を布などで拭き取り、新しいバッテリーと交換する（漏れた液が手などに付着した場合は、すぐに水で洗い流す）
- 交換時期になったバッテリーはすぐに取り出す
- 長期間使用しないときは、バッテリーを取り出す
- バッテリーを加熱したり、火や水の中に投げ込んだりしない

⚠ 注意　製品の使用に関する注意

本機を装着するときは、ヘッドバンドを締めすぎないでください。圧迫によりけがやかぶれの原因となるおそれがあります。

本機を装着したときに肌に触れる部分（頭や顔など）に、かゆみ、かぶれ、湿疹などの異常が生じた場合は、ただちに使用をやめ、皮膚科の医師の診療を受けてください。

本機を使用しているときに汗をかいたら、頭部、顔部、本機に付着した汗を拭いてください。そのまま使用を続けると、かゆみ、かぶれなどの原因となるおそれがあります。

コントローラーはしっかり保持するか、安定した場所に置いてケーブル類に負荷がかからないように使用してください。コントローラーの重さでヘッドセットが脱落し、けがや故障の原因となります。

廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。

⚠ 注意　映像の視聴に関する注意

本機で映像を視聴するときは、定期的に適度な休憩をとってください。長時間の視聴による目の疲れの原因となることがあります。視聴中に疲労感、不快感などの異常や体調の変化を感じた場合に、休憩をとっても疲労感、不快感がとれないときは、使用を中止してください。

本機を落としたり、力を加えたりしないでください。また、落下などの強い衝撃により本機が破損したときはご使用をおやめください。ガラス部分などが破損してけがの原因となることがあります。

ヒンジ部など可動部に指を挟まないようにしてください。けがの原因となることがあります。

本機は正しく装着してください。映像が正しく見えていない状態で無理に視聴を続けると、体調不良を起こすおそれがあります。

同梱のマニュアル類に記載された使用目的以外に本機を使用しないでください。けがの原因となることがあります。

本機に異常・故障が発生したときは直ちに使用を中止してください。けがや体調不良を起こすおそれがあります。

めがねのフレームが肌に触れる部分に、かゆみ、かぶれ、湿疹などの異常があらわれたときは使用をやめ、皮膚科の医師の診察を受けてください。ごくまれに塗料や材質がアレルギーの原因となることがあります。

3D 映像の見え方には個人差があります。違和感を感じたり、立体に見えなかったりするときは、3D 機能のご使用をお控えください。そのまま使用すると体調不良の原因となることがあります。

お子様（特に小学生以下）は、視覚が発達段階にあるため本機を使用しないでください。

光過敏症の既往症のある方、体調不良の方は本機を使用しないでください。症状悪化の原因となることがあります。

眼に疾患や障害のある方は本機を使用しないでください。斜視、弱視、不同視などの症状が悪化するおそれがあります。

⚠ 注意　製品の異常に関する注意

本機の故障、修理、その他の取り扱いによって、本機内の映像・画像データなどが破損または消失することがあります。この場合、破損または消失したデータの修復や、それによって生じた損害、逸失利益について当社は一切の責任を負いません。

Li-ion

使用済みのリチウムイオンバッテリーはリサイクルできます。本機内蔵のバッテリーが製品寿命に達したときは、リサイクルの方法についてサービスセンターにお問い合わせください。

防塵防水性能について

本機はバッテリーカバーや端子カバーを正しく取り付けた状態で、JISC0920（IEC60529:2001）に基づく IP54 準拠の防塵防水性能を有しています（第三者評価機関での評価による）。防塵防水性能は、すべての状態において無破損、無故障を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判断した場合は、保証の対象外となります。

IP5X 準拠の防塵性能

- 本機内部への、粉塵の侵入を防止します。
- 若干の粉塵の侵入があっても、本機は正常に動作します。

IPX4 準拠の防水性能

散水ノズルを用いて 10L/min の水量で、あらゆる角度から常温の水道水を 5 分以上散水した場合に、本機内部への浸水を防止し、本機は正常に動作します。

⚠ 注意　防塵防水に関する注意

本機を使うときは、接続しているケーブルを取り外し、バッテリーカバー、AC アダプター端子カバー、microUSB 端子カバーを確実に閉めてください。また、バッテリーの交換などでカバーを開けるときは、本機に水や粉塵がかかる場所で操作したり、濡れた手で操作したりしないでください。髪の毛や砂など微細なゴミが端子などに挟まると、水や粉塵が侵入する原因となります。電源ケーブルや microUSB ケーブルが接続された状態では、本機の防水防塵性能は維持されません。

本機を落下させたり、傷をつけたりしないでください。防塵防水性能が劣化するおそれがあります。

各カバー裏面のゴムパッキンは、はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴムパッキンにゴミを付着させないでください。防塵防水性能が劣化するおそれがあります。

本機に水以外の液体（有機溶剤、石けん水、温泉水、海水など）をかけたり、故意に水の中に入れたりしないでください。

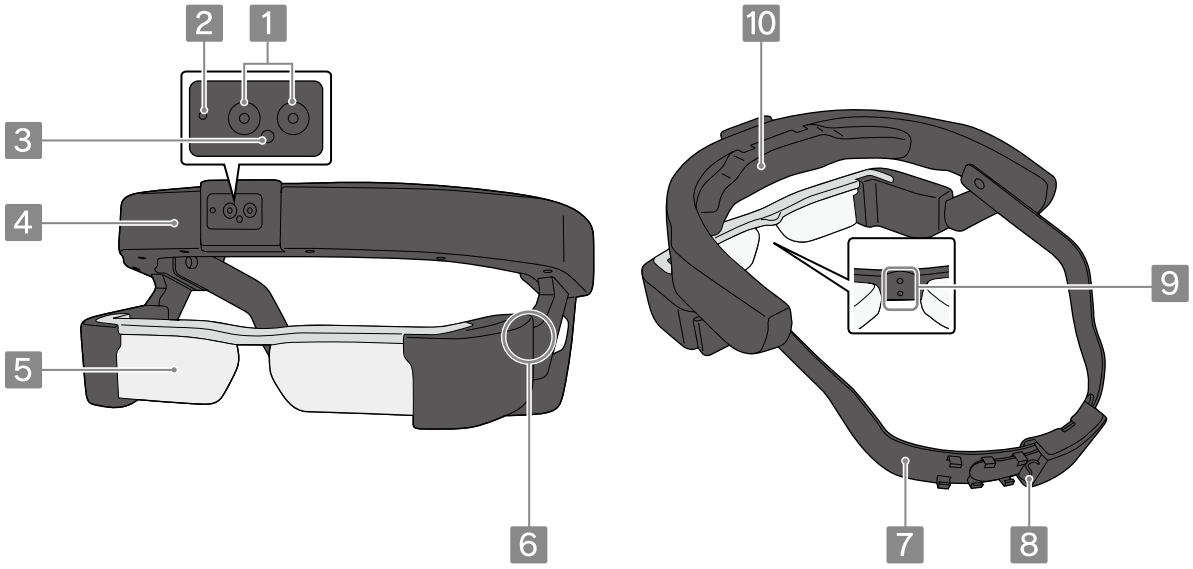
浴室など湿気の多い場所に本機を放置しないでください。

強い雨の下では、本機の使用を控えてください。

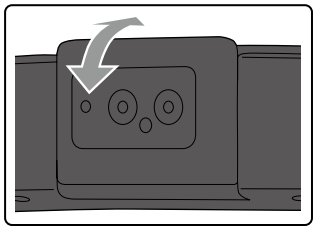
本機に雨や水滴がついたときは、ご使用後、速やかに乾いた布などで十分に拭き取ってください。

各部の名称とはたらき

ヘッドセット



1 カメラ
画像や映像を取り込みます。お買い上げ時に貼り付けられている保護フィルムを剥がしてお使いください。
カメラの向きは上下に調整できます。



2 カメラインジケーター
カメラ動作中に点滅します。

3 照度センサー
周囲の明るさを感知して、画面の明るさを自動で切り替えます。

4 ヘッドパッド
ヘッドセットを装着するときに額に当てます。ヘッドパッドの内部には、本機の位置や向きを検知するセンサーが搭載されています。

5 レンズ
映像を表示します。映像を見ないときは、レンズをヘッドパッド側に跳ね上げられます。
➡「ヘッドセットの映像を見る」p.12

6 レンズ位置調整部
レンズの位置を上下に調整できます。調整するときは、レンズが水平になるようにしてください。

7 ヘッドバンド
ヘッドセットを頭に固定するためのバンドです。頭の大きさに合わせて長さを調整できます（対応頭囲：560mm ～ 640mm）。

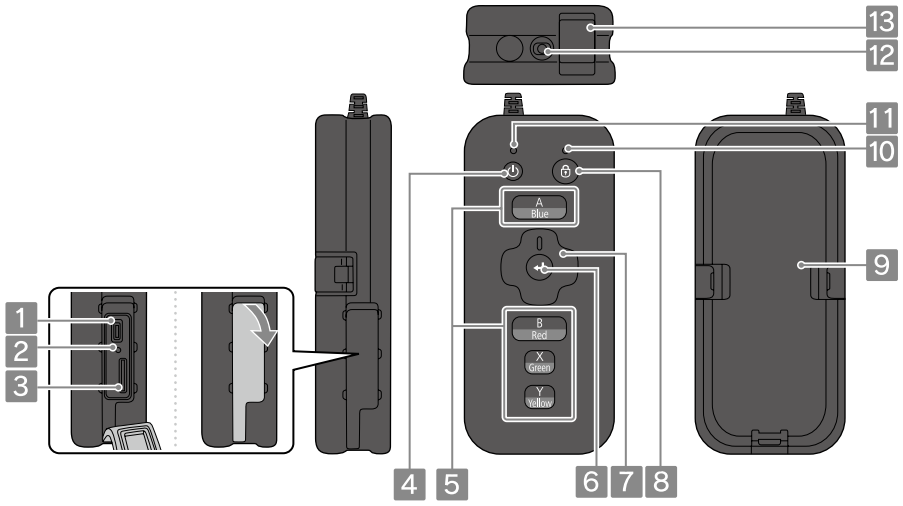
8 ケーブル固定部
ヘッドセットを装着するときに、ケーブルを固定します。

9 遮光シェード / 防護シールド / レンズホルダー固定用ネジ穴
遮光シェード / 防護シールドは、外側のネジ穴に取り付けます。レンズホルダーは、内側のネジ穴に取り付けます。
➡「遮光シェード / 防護シールド / レンズホルダーを取り付ける」p.9

10 インナーパッド（B）
ヘッドセットがきつく感じるときは、インナーパッド A またはインナーパッド C に交換してください。より小さいインナーパッドを使うと、ヘッドセットがゆるくなります。
➡「インナーパッドを交換する」p.9

コントローラー

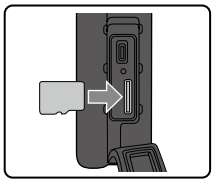
イラストは、コントローラーホルダーから取り出した状態のコントローラーです。



1 micro USB 端子※
コンピューターなどと接続するときに、市販の USB ケーブルを挿し込みます。

2 リセットボタン※
本機の動作が停止したときに、本機の電源を強制的に切ります。

3 microSD カードスロット※
市販の microSD カードを挿入します。



4 【⏻】電源ボタン
本機の電源をオン / オフします。
➡「電源を入れる / 切る」p.10

5 ABXY キー
お使いのアプリケーションによって、各キーの機能が異なります。初期状態は以下のように設定されています。

キー	機能
A（Blue）キー	1 つ前の画面を表示します。
B（Red）キー	ホーム画面に戻ります。
X（Green）キー	表示中の画面で使用できるメニューを表示します。
Y（Yellow）キー	十字キーで調整する項目を、音量調整、明るさ調整、2D/3D モード切替のいずれかに切り替えます。

6 【↵】決定キー
設定やアプリケーションの操作を行うときに、項目を選択 / 決定します。

7 十字キー
設定やアプリケーションの操作を行うときに、項目を選択したりカーソルを移動したりします。

8 【🔒】キーロックボタン
作業中の誤動作を防ぐために、コントローラーの操作を無効にします（キーロック）。
➡「コントローラーの操作を無効にする(キーロック)」p.10

9 バッテリーカバー※
バッテリーを取り出すときに取り外します。

10 キーロックインジケーター
キーロックがオンになると、青色に点灯します。

11 電源インジケーター
インジケーターの色と点灯状態で、本機の状態を確認できます。

インジケーターの状態	本機の状態
青緑色に点灯	動作中
青緑色に点滅（1 秒間隔）	起動中 / 終了中
青緑色に点滅（3 秒ごと 1 回）	充電中
青色に点灯	スリープモード
赤色に点滅	バッテリー残量少 / 起動エラー
赤色に 3 回点滅	バッテリー残量少のため起動不可
赤色青色に点滅	バッテリー交換モード

12 イヤフォン端子
同梱のマイク付モノラルイヤフォンを挿し込みます。

13 AC アダプター端子
AC アダプターを接続して、本機を充電します。
➡「バッテリーを充電する」p.8

※ コントローラーがホルダーに入った状態ではお使いいただけません。

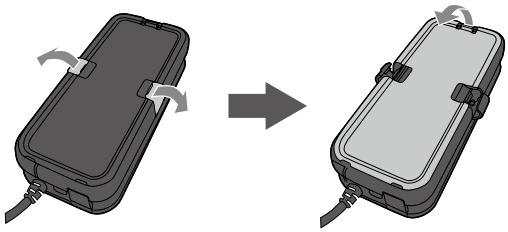
バッテリーを充電する

初めて本機を使うときは、必ず充電してください。
初期充電時間の目安は約 3 時間です。

注意

本機を使用するときは、バッテリーを必ず 2 個取り付けてください。

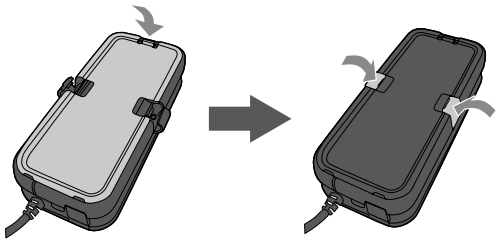
1 バッテリーカバーを取り外す。



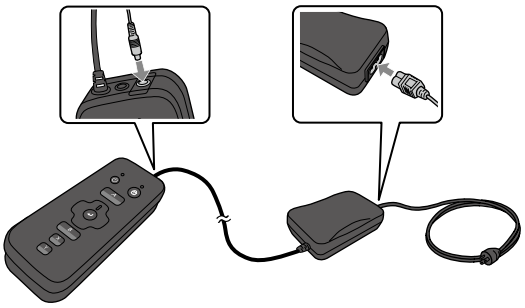
2 バッテリー（2 個）を取り付ける。

バッテリーの充電端子を合わせてから、カチッと音がするまでバッテリーを押し込みます。

3 バッテリーカバーを取り付ける。



4 コントローラー、AC アダプター、AC ケーブルをつなぐ。



5 AC ケーブルをコンセントへ差し込む。

電源インジケーターが青緑色に点滅します。電源インジケーターの点滅が終了し、青緑色に点灯したら充電完了です。AC アダプターと AC ケーブルを取り外してください。

参考

バッテリーを 2 個取り付けた状態で充電が完了すると、約 4 時間使用できるようになります。使用する環境やアプリケーションによっては、バッテリーの持続時間に差が生じることがあります。

オプションのバッテリーと交換する

残量が少なくなったバッテリーを充電済みのバッテリーと交換する手順を説明します。交換用のバッテリー、バッテリーチャージャーはオプション品をお買い求めください。
バッテリーは、本機の電源を入れたまま交換できます。

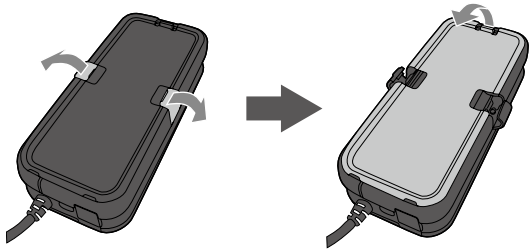
注意

- 本機の電源が入った状態で、2 個のバッテリーを同時に取り外さないでください。保存してあるデータや設定が消えることがあります。
- 本機を長期間使用していない場合、日時の設定を保持するバックアップバッテリーの充電がなくなり、日時が初期値に戻ることがあります。
➡「日時の設定が初期値に戻る」p.13

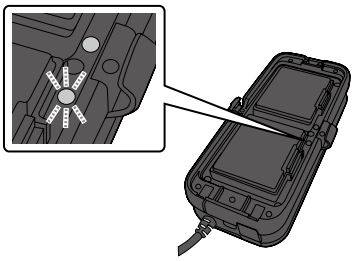
参考

本機には、バッテリーの交換手順を案内する機能が搭載されています（バッテリー交換モード）。【⏻】電源ボタンと【🔒】キーロックボタンを同時に押して、ヘッドセットの映像の指示に従ってバッテリーを交換してください。

1 バッテリーカバーを取り外す。



バッテリーインジケーターが赤く点滅しているバッテリーを交換します。

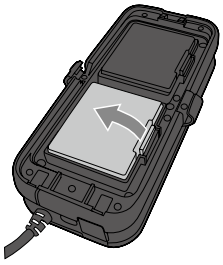


参考

本機の電源が切れているときは、バッテリーインジケーターは動作しません。

2 片方のバッテリーを取り外す。

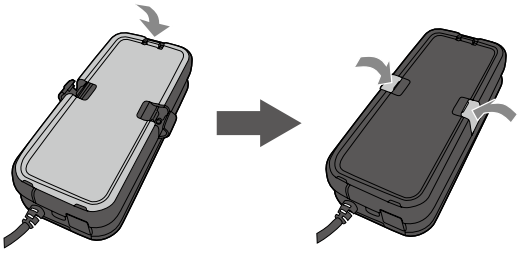
バッテリーのツメを押さえながら、上に向かって取り外します。



3 充電済みのバッテリーを取り付ける。
バッテリーの充電端子を合わせてから、カチッと音がするまでバッテリーを押し込みます。

バッテリーインジケーターが緑色に点灯して、しばらくすると消灯します。
もう一方のバッテリーインジケーターが赤く点滅していたら、同様に交換します。バッテリーインジケーターが両方とも消灯したら、バッテリー交換は完了です。

4 バッテリーカバーを取り付ける。



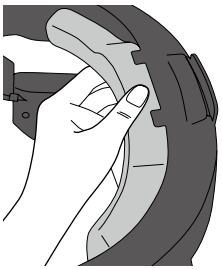
参考

バッテリーインジケーターが赤色緑色に点滅しているときは、バッテリーがエラー状態です。本機の電源を切って、しばらく待ってから再度電源を入れてください。

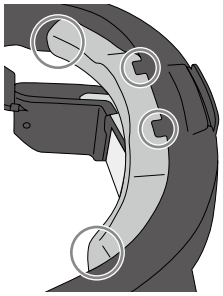
インナーパッドを交換する

お買い上げ時は、ヘッドセットにはインナーパッド B が取り付けられています。ヘッドセットがきつく感じるときは、インナーパッド A またはインナーパッド C に交換してください。より小さいインナーパッドを使うと、ヘッドセットがゆるくなります。

1 インナーパッド中央を押しながら、ゆっくりと手前に引いて取り外す。

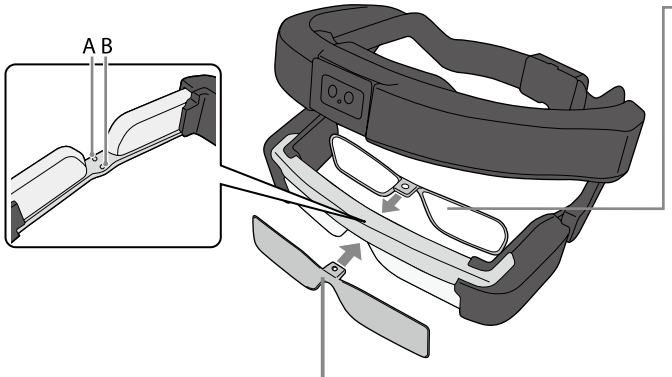


2 交換するインナーパッド下部の溝に、ヘッドセット下部の突起を合わせる。
インナーパッド上部の溝と左右の突起をヘッドセットに押し込んで取り付けます。



遮光シェード / 防護シールド / レンズホルダーを取り付ける

同梱の六角レンチとネジを使って、ヘッドセットに遮光シェード / 防護シールド / レンズホルダーを取り付けます。



遮光シェードまたは防護シールドは、ヘッドセットの外側に取り付けて、ネジ穴（A）に固定します。遮光シェードと防護シールドを同時に取り付けることはできません。

レンズホルダーは、ヘッドセットに取り付ける前にお近くのめがね取扱店でレンズを入れてください。レンズを入れてからヘッドセットの内側に取り付けて、ネジ穴（B）に固定します。
（レンズの代金はお客様のご負担となります。めがね取扱店によっては対応していない場合があります。）

レンズホルダー適合レンズ

レンズ (W x H)	50 x 24mm
ノーズ幅	20mm
フレーム PD	70mm
カーブ	4

参考

カラーレンズ、ミラーレンズ、偏光レンズなど特殊レンズを使用すると、映像が正しく視聴できないことがあります。

電源を入れる / 切る

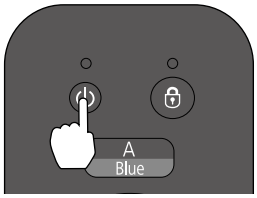
参考

電源を入れる前に、バッテリーが充電されていることを確認してください。

➡「バッテリーを充電する」p.8

電源を入れる

【⏻】電源ボタンを、電源インジケーターが青緑色に点灯するまで押します。



起動が始まると、電源インジケーターが青緑色に点滅します。電源インジケーターが点滅から点灯に変わると起動完了です。

電源を入れたまま画面を消す（スリープモード）

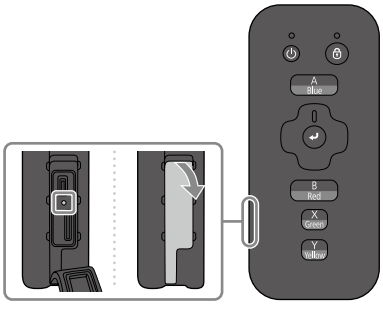
【⏻】電源ボタンを短く押すと、電源インジケーターが青色に点灯し、スリープモードになります。再度【⏻】電源ボタンを短く押すと、スリープモードが解除されます。

コントローラーの操作を無効にする（キーロック）

【🔒】キーロックボタンを長押しすると、キーロックインジケーターが青色に点灯して、キーロックがオンになります。再度【🔒】キーロックボタンを押すと、キーロックが解除されます。

参考

- 本機の電源を切るときは、【⏻】電源ボタンを1秒以上押して、ヘッドセットに表示されたメッセージで [OK] を選択します。
- 本機の動作が停止したときは、以下のいずれかの方法で強制的に電源を切ることができます。
  - 【⏻】電源ボタンを 8 秒以上押す。
  - 先の細いもので、リセットボタンを 2 秒以上押す。



注意

動作が停止したとき以外は、強制的に本機の電源を切らないでください。保存してあるデータや設定が消えることがあります。

装着する

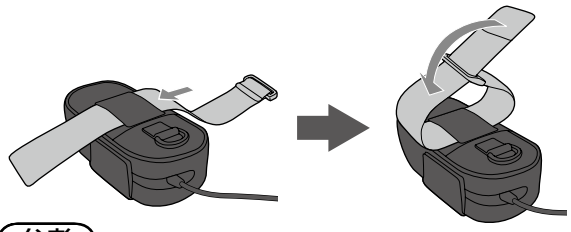
コントローラーを装着する

アームバンドを使って、コントローラーを腕に装着する手順を説明します。

参考

- アームバンドの代わりに市販のベルト（太さ 50mm 以下）を使って、コントローラーを腰に装着することもできます。
- 同梱のマイク付モノラルイヤフォンは、コントローラーとヘッドセットを装着する前に装着してください。コントローラーのイヤフォン端子に差し込み、下図のように装着します。

1 アームバンドをコントローラーホルダーに通して、腕の太さに合わせて輪にしておく。



参考

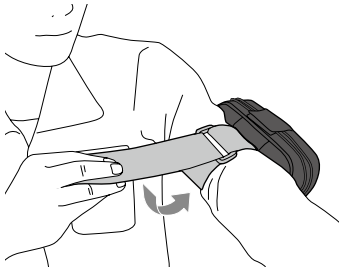
アームバンドは、縦方向にも通せます。

2 コントローラーホルダー側面の結束ファスナーを外す。

3 余分なケーブルをコントローラーホルダーに巻きつけて、結束ファスナーで留める。

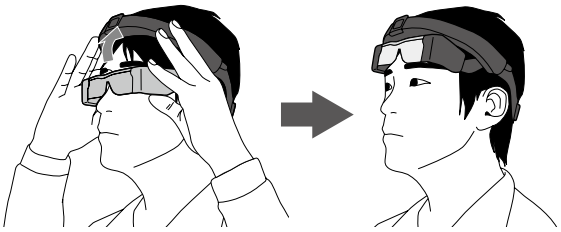
ケーブルが周囲のものに引っかかったり、挟まったりしないようにします。

4 コントローラーホルダーを腕に装着して、アームバンドを留める。



ヘッドセットを装着する

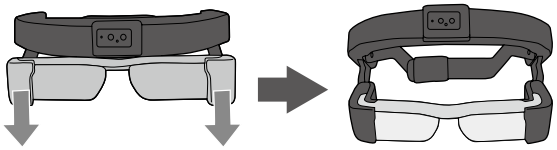
ヘッドセットは、レンズを跳ね上げたときに視界が確保できる位置に装着します。安全のため、映像を見ないときはレンズを跳ね上げてお使いください。



参考

- 幅が約 143mm までのめがねを使用しているときは、めがねをかけた上からでもヘッドセットを装着できます。
- 装着する前に、本機の電源インジケーターが青緑色に点灯していること（電源が入っていること）を確認してください。
➡「電源を入れる / 切る」p.10

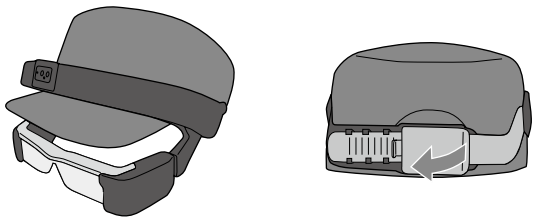
1 レンズをヘッドパッドから一番離れた状態にする。



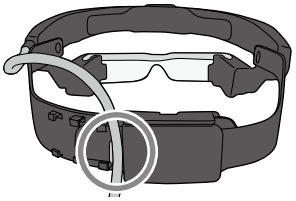
参考

帽子の上からヘッドセットを装着するときは、一度帽子をとってヘッドセットと組み合わせます。

- 大きなつばの帽子とは組み合わせられないことがあります。また、長いつばの帽子と組み合わせると、つばがカメラ映像に写り込むことがあります（推奨つば長さ：40mm 以下）。
- 事前に帽子のサイズを頭に合わせておきます。
- ヘッドパッドを帽子のつばに乗せます。
- 帽子のサイズに合わせてヘッドバンドの長さを調整します。



2 ヘッドセットのケーブル固定部に、ケーブルを通す。



3 ヘッドバンドを締めてヘッドパッドを固定する。

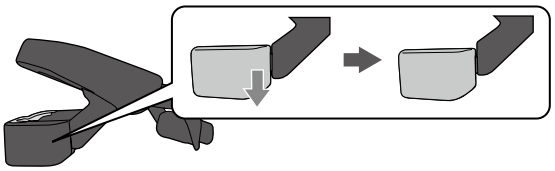
上からかぶるようにヘッドセットを装着します。
ヘッドパッドを持って、レンズとヘッドパッドが離れた状態のまま映像が見えるように位置を調整します。

参考

ヘッドセットと組み合わせた帽子をかぶるときは、ヘッドパッドと帽子のつばが離れないように持ってかぶります。

4 映像全体または映像の一部が見えない場合は、レンズの両側にあるレンズ位置調整部で調整する。

ヘッドパッドの位置がずれないように注意しながら調整します。



レンズ位置調整部で調整しても映像が見えないときは、手順 1 からやり直してください。

5 レンズを跳ね上げて視界が確保できることを確認する。

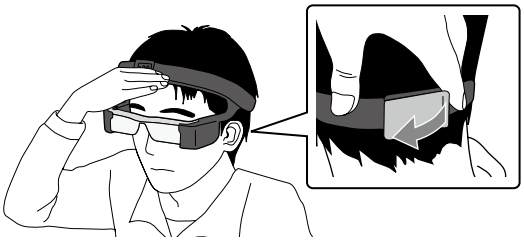
レンズを跳ね上げられなかったり、レンズを跳ね上げても視界が確保できないときは、手順 1 からやり直してください。

注意

ヘッドセットの位置を調整するときに、過度の力を加えないでください。

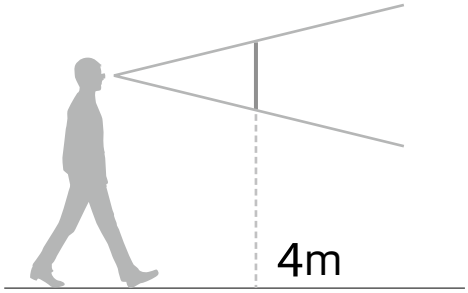
参考

- ヘッドセットがきつく感じるときは、インナーパッド A またはインナーパッド C に交換してください。より小さいインナーパッドを使うと、ヘッドセットがゆるくなります。
➡「インナーパッドを交換する」p.9
- ヘッドセットを外すときは、本機の落下を防ぐため、ヘッドパッドを片方の手で押さえながらヘッドバンドを緩めます。



ヘッドセットの映像を見る

本機の電源を入れると、レンズを通して約 4m 先に映像が見えるようになります。



参考

映像の見え方には個人差があります。

メンテナンス

ヘッドセットの掃除

- 映像に汚れが見えたり、映像がくもって見えたりするときは、レンズにほこりや指紋などの汚れが付いていないか確認します。レンズに汚れが付いているときは、乾いた柔らかい布でやさしく拭きます。

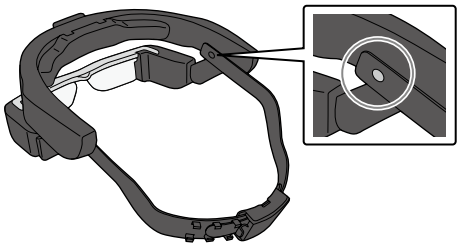
注意

レンズを拭くときは、レンズクリーニング液や有機溶剤などの液体を使用しないでください。

- カメラに汚れが付いているときは、乾いた柔らかい布でやさしく拭きます。
- インナーパッドに汚れが付いているときは、お湯にひたした布をかたくしぼってやさしく拭きます。

ネジの増し締め

本機を長期間使用していると、レンズを固定しているネジが緩むことがあります。
同梱の六角レンチを使って、定期的にネジの増し締めを行ってください。



ヘッドセットの保管、運搬

- 本機を保管するときは、本機が入っていた箱またはオプションのハードキャリングケースに入れて保管してください。
- 本機を長期間使用しないときは、バッテリーを取り外した状態で保管してください。
- ヘッドセットを置くときは、レンズが硬いものと接触しないように水平に置いてください。レンズを下向きに置いたり、硬いものと接触したりすると、レンズが傷つくおそれがあります。
- ヘッドセットを持ち運ぶときは、落下しないようヘッドセットの両側をしっかり持ってください。

充電端子の掃除

コントローラーの給電端子（2 か所）およびバッテリーの端子に汚れや異物があると、正常に充電または動作しないことがあります。AC アダプター、AC ケーブルを取り外し、乾いた布や綿棒で汚れを拭き取ります。充電端子の掃除は定期的に（3 ヶ月に 1 回程度）行うことをお勧めします。

注意

- 指や硬いもので、充電端子に傷をつけないでください。
- 充電端子を水にさらさないでください。充電端子を掃除するときは、乾いた布や綿棒を使用してください。

困ったときに

故障かな？と思った時は、下記をご確認ください。

電源が入らない

- バッテリーがコントローラーに正しく取り付けられていることを確認します。
- バッテリーが十分に充電されていることを確認します。
- 充電が足りず起動できないときは、電源インジケーターが赤色に 3 回点滅します。
- 【⏻】電源ボタンを、電源インジケーターが青緑色に点灯するまで押します。電源インジケーターが青緑色に点滅すると起動が始まります。電源インジケーターが点滅から点灯に変わると起動完了です。
  ➡「電源を入れる / 切る」p.10
- 充電できないときや操作に対して反応がないときは、強制的に電源を切って本機を再起動してください。
- 長時間の連続使用や使用環境によりコントローラーが高温になると、安全のため本機の電源が切れることがあります。本機を充電しながら使用しているときは、コントローラーが高温になり充電が中断されることがあります。温度が下がってから再度電源を入れてください。

映像が見えない

電源インジケーターが青緑色に点灯している状態で映像が映らないときは、映像が一時的にミュート（遮断）している可能性があります。
ヘッドセットの右側を軽く 2 回たたいてミュートを解除します。
意図せずに映像や音声が遮断されるときは、ミュートノック機能をオフに設定できます。

音が出ない

本機から音声を出力するには、同梱のマイク付モノラルイヤフォンを使用してください。

コントローラーで操作できない

- キーロックインジケーターが点灯しているとき（キーロック時）は、コントローラーの操作ができません。【🔒】キーロックボタンを押してキーロックを解除してください。
  ➡「コントローラーの操作を無効にする（キーロック）」p.10
- 電源インジケーターが青色に点灯しているとき（スリープモード時）は、【⏻】電源ボタンを短く押します。
  ➡「電源を入れたまま画面を消す（スリープモード）」p.10

ネットワークに接続できない

- 本機を使用する場所の無線 LAN（Wi-Fi）環境が利用可能かどうか確認します。
- 本機のネットワーク設定が正しいかどうか確認してください。詳細はお使いの環境のネットワーク管理者へご確認ください。

日時の設定が初期値に戻る

バッテリーの充電がなくなっても日時の設定を保持するために、本機にはバックアップバッテリーが搭載されています。本機を長期間使用しなかった場合に、バックアップバッテリーの充電がなくなったときは、日時の設定が初期値に戻ります。

- バッテリーを取り付けた状態で本機を充電してください。バックアップバッテリーは約5日で完全に充電されます。バックアップバッテリーを充電している間も、本機を使用できます。
  ➡「バッテリーを充電する」p.8
- バックアップバッテリーを充電したら、本機の電源をオンにして [設定] - [システム] - [日付と時刻] を選択し、日時を設定します。

仕様一覧

型番			BT-2000
方式			ポリシリコン TFT アクティブマトリクス
液晶パネルサイズ			0.42 型ワイドパネル (16 : 9)
液晶パネル画素数			横 960 x 縦 540 ドット
画角			約 23 度 (対角)
仮想画面サイズ			64 型相当 (仮想視聴距離 4m 時)
色再現性			24bit カラー (約 1677 万色)
プラットフォーム			Android™ 4.0.4 搭載
対応動画			MP4 (MPEG4+AAC)、MPEG2 (H.264+AAC)
対応静止画			JPEG、PNG、BMP、GIF
対応音声フォーマット			WAV、MP3、AAC
3D 対応			サイドバイサイド方式
内部メモリー	メインメモリー		1GB
	ユーザーメモリー		8GB
外部メモリー			microSD (最大 2GB) 、 microSDHC (最大 32GB)
接続端子			micro USB、4 極ミニジャック (マイク付イヤフォン CTIA 規格対応) ※ 1、microSD カードスロット
動作温度			0˚ C ～ 40˚ C 湿度 20% ～ 80% (結露しないこと)
充電温度			5˚ C ～ 35˚ C 湿度 20% ～ 80% (結露しないこと)
保存温度			-10˚ C ～ 60˚ C 湿度 10% ～ 90% (結露しないこと)
電源電圧	コントローラー		11VDC 1.64A (AC アダプター接続時)
AC アダプター	型番		AST1116Z1-1
	製造者		PHIHONG TECHNOLOGY CO.,LTD.
	電気定格		100-240VAC 50-60Hz 0.4A
消費電力			高負荷動作時 4000mW、スリープモード時 80mW、電源オフ時 5mW
バッテリー	種類		リチウムイオンバッテリー 1240mAh (2 個)
	リチウム含有量		1.5g 以下
	ワット時定格量		20Wh 以下
無線規格			IEEE 802.11 b/g/n/a
無線周波数帯			2.4GHz 帯 1-13ch、5GHz 帯 36-140ch
モジュレーション			OFDM, DS-SS
与干渉距離			10 m
駆動時間			約 4 時間 (高負荷動作時)
信頼性	寿命		10000h（明るさを初期値に設定し、25˚ C の環境で連続使用した場合。画面の輝度が初期の 50% 以下になるなど、摩耗故障期に入り始めるポイントを示す。）
	MTBF		18 万時間 (故障とは、偶発故障期における偶発故障をいう。)
外形寸法 (W x D x H)	ヘッドセット		205mm x 136mm x 100mm (ヘッドバンド部除く)
	コントローラー		70mm x 157mm x 35.3mm (突起部除く)
質量	ヘッドセット		290g (ケーブル除く)
	コントローラー		265g (バッテリー除く、バッテリー 1 個 約 50g)
カメラ	画素数		500 万画素
	撮影解像度	静止画	2596 x 1948 ドット
		動画	1920 x 1080 ドット
		測距	640 x 480 ドット（有効撮影距離 30-100cm）
マイク付イヤフォン	イヤフォンインピーダンス		16 Ω ± 15%
	イヤフォン出力		最大電圧 150mV 以下 広帯域特性電圧 75mV 以上
	マイク		コンデンサマイク
センサー			GPS/ 地磁気センサー / IMU（加速度センサー / ジャイロセンサー）/ 照度センサー
Bluetooth 3.0			HSP/A2DP/HID/OPP/SPP/AVRCP
Bluetooth 4.0 LE ※ 2			PXP/FMP

※ 1 : 適合プラグご使用時も、動作の一部に制限が発生することがあります。
※ 2 : ビーコンとの接続は、エプソン指定の機器のみ可能です。

知的財産権について

商標について

microSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.

Wi-Fi®、Wi-Fi Direct ™は Wi-Fi Alliance の商標および登録商標です。
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。
本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1. 当社は、オープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。
   なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。
2. 当社は、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、プロジェクターインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後 5 年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。
3. 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。
4. ライセンスの契約書全文は ホーム画面 > 設定 > 端末情報 > 法的情報 > オープンソースライセンス に記載されています。

一般のご注意

無線 LAN 使用についての注意事項

フランスでは、無線 LAN は屋内でのみ使用可能です。
北米・台湾以外で本製品をお買い求めの場合、無線 LAN が 1-13 チャンネルの電波を発するため、1-11 チャンネルのみの使用が電波法上制限されている北米・台湾では無線 LAN は使用できません。
その他地域でご使用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件を御確認ください。

電波法による規制

各国の電波法により次の行為は禁止されています。
・改造及び分解（アンテナ部分を含む）
・法的適合表示の消去
・5 GHz 帯無線 LAN の屋外での使用

使用限定について

本機は販売国の仕様に基づき製造されています。本機を販売国以外で使用する場合は最寄りのサポート窓口で確認をしてください。
本機を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。
本機は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本機の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

周波数についてのご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡頂き、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）について相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、販売店へお問い合わせください。

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

認証情報

U.S.A.

Contains FCC ID : RYYWYSAAVDXB-E , RYYEYSFCN

Canada

Contains IC : 4389B-WYSAAVDXBE , 4389B-EYSFCN

Europe

Japan

R 001-A05576
R 001-A01718

Singapore

Complies with IDA standards DB101624

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談先（プロジェクターインフォメーションセンター）

製品の操作方法・お取扱い等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。

050-3155-7010

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021　札幌市白石区栄通4-2-7　エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863　松本市白板2-4-14　エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121　鳥取市南栄町26-1　エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21　ウイングビル2F　エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのホームページ　http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660　・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ　http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）

050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム　*詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　10:00～17:00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!　**http://myepson.jp/**　▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/support/）にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

液晶プロジェクタ（B）　2015.05

Copyright© 2015 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.
Printed in the Philippines XX.XX.-XX(XXX)